

# 林業普及現地情報（2月）

## 1 タイトル

林業普及指導員研修「林業機械」

## 2 内容

林業普及指導員を対象に「チェーンソーの操作技能に関する知識」「チェーンソーメンテナンス及びグラップル操作に関する知識」と題して、2月28日に林業機械の研修を当センターで実施しました。

この研修では、チェーンソーの操作技能に関する知識等の習得、丸太の伐倒に欠かせないチェーンソーのメンテナンス（目立て）など、安全に丸太を伐倒できる技術力を身に付けることを目的としています。

また、今回の研修では、当センターにある高性能林業機械（グラップル）の操作も体験してもらい、グラップルの機械性能や丸太重量の確認などを行いました。

現地研修として、森創館伐倒訓練室においてチェーンソーの持ち方や丸太の水平切り・受け口・追い口の作り方など、グラウンドにおいてグラップルで丸太を掴んで横へ移動させる操作などを体験してもらいました。

普及員からは、「水平切りは意外と難しい、受け口・追い口の会合線がきれいに作れない、グラップルで丸太を掴む動作は難しい」などの話を聞くことができました。

この研修で学んだ知識・技術を今後の林業普及指導員の林業機械分野のスキルアップとして少しでも役立てていただけたらと思います。



<水平切りの確認>



<チェーンソー目立て状況>

【連絡先】 熊本県林業研究・研修センター 企画研修部 森  
〒860-0862

TEL : 096-339-2222

FAX : 096-338-3508

